

○当ファンドの仕組みは次のとおりです。

商品分類	追加型投信／海外／債券／インデックス型	
信託期間	無期限	
主投資対象	「しんきん先進国債券インデックスマザーファンド」(以下「マザーファンド」といいます。)の受益証券を主要投資対象とします。直接公社債等に投資する場合があります。	
運用方針	しんきん先進国債券インデックス (為替ヘッジあり) (投資一任用)	<ul style="list-style-type: none"> <li>マザーファンドの受益証券への投資を通じて、外国の公社債に投資し、FTSE Group of 7 Index (除く日本、円ヘッジ・円ベース)の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。</li> <li>実質組入外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジを行います。</li> </ul>
	しんきん先進国債券インデックス (為替ヘッジなし) (投資一任用)	<ul style="list-style-type: none"> <li>マザーファンドの受益証券への投資を通じて、外国の公社債に投資し、FTSE Group of 7 Index (除く日本、ヘッジなし・円ベース)の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。</li> <li>実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</li> </ul>
	為替ヘッジあり／ 為替ヘッジなし (共通)	<ul style="list-style-type: none"> <li>マザーファンドの受益証券の組入比率は、原則として高位を保ちます。</li> <li>運用対象とする有価証券の価格変動リスクを回避するため、金融商品取引所における有価証券先物取引、有価証券指数等先物取引および有価証券オプション取引を行うことができます。</li> <li>市況動向あるいは資金動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。</li> </ul>
主投資制限	外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。	
収益分配方針	<p>年1回の決算日に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。</p> <p>①分配対象額は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。</p> <p>②分配金額は、委託者が基準価額水準等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合は、分配を行わないことがあります。</p>	

## 運用報告書(全体版)

しんきん先進国債券インデックス  
(為替ヘッジあり)(投資一任用)  
(為替ヘッジなし)(投資一任用)

決算日

(第3期:2024年11月20日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のお引立てに預かり厚く御礼申し上げます。

さて、ご購入いただいております「しんきん先進国債券インデックス(為替ヘッジあり)(投資一任用)／(為替ヘッジなし)(投資一任用)」は2024年11月20日に第3期の決算を行いました。

ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

 しんきんアセットマネジメント投信株式会社

〒104-0031 東京都中央区京橋3丁目8番1号

<https://www.skam.co.jp>

■運用報告書に関しては、下記にお問い合わせください。

しんきんアセットマネジメント投信株式会社  
 <コールセンター> ☎ 0120-781812  
 (土日、休日を除く) 携帯電話からは03-5524-8181  
 (9:00~17:00)

本資料は投資信託の運用状況を開示するためのものであり、ファンドの勧誘を目的とするものではありません。

# 目 次

---

◇しんきん先進国債券インデックス	頁
為替ヘッジあり（投資一任用） .....	1
為替ヘッジなし（投資一任用） .....	9
分配金のお知らせ .....	17
◇親投資信託の運用報告書	
しんきん先進国債券インデックスマザーファンド .....	18

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行います。ファミリーファンド方式とは、受益者からの資金をまとめてベビーファンドとし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行う仕組みです。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	額			FTSE Group of 7 Index (除く日本、円ヘッジ・円ベース) <sup>*</sup> (ベンチマーク)		債 組 入 比	券 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 金	期 騰	中 落			
(設定日)	円								百万円
2022年2月18日	10,000	—	—	—	10,000	—	—	—	0.1
1期(2022年11月21日)	8,034		0	△19.7	8,718	△12.8	94.6		0.1
2期(2023年11月20日)	6,655		0	△17.2	8,260	△5.2	97.7		1
3期(2024年11月20日)	6,592		0	△0.9	8,218	△0.5	96.9		19

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しています。

(注3) 当初設定時の基準価額は当初元本（1万円当たり10,000円）として記載しています。（以下同じ。）

(注4) FTSE Group of 7 Index（除く日本、円ヘッジ・円ベース）は2022年2月18日の値を10,000としてしんきんアセットマネジメント投資が算出したものです。（以下同じ。）

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準価額	騰落率		FTSE Group of 7 Index (除く日本、円ヘッジ・円ベース) <sup>*</sup> (ベンチマーク)		債 組 入 比	券 率
		騰	落	騰	落		
(期首)	円						
2023年11月20日	6,655	—	—	8,260	—	97.7	
11月末	6,713	0.9		8,337	0.9	96.1	
12月末	6,898	3.7		8,576	3.8	95.5	
2024年1月末	6,769	1.7		8,415	1.9	98.6	
2月末	6,678	0.3		8,303	0.5	100.0	
3月末	6,719	1.0		8,355	1.1	98.1	
4月末	6,571	△1.3		8,171	△1.1	100.9	
5月末	6,557	△1.5		8,156	△1.3	97.3	
6月末	6,625	△0.5		8,244	△0.2	99.7	
7月末	6,681	0.4		8,314	0.7	92.6	
8月末	6,745	1.4		8,403	1.7	93.9	
9月末	6,792	2.1		8,466	2.5	94.2	
10月末	6,615	△0.6		8,241	△0.2	100.5	
(期末)							
2024年11月20日	6,592	△0.9		8,218	△0.5	96.9	

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しています。

※FTSE Group of 7 Index（除く日本、円ヘッジ・円ベース）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

○第3期の運用経過等（2023年11月21日～2024年11月20日）

＜当期中の基準価額等の推移＞



- (注1) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金再投資基準価額およびFTSE Group of 7 Index (除く日本、円ヘッジ・円ベース)は、期首(2023年11月20日)の値が基準価額と同一となるように指数化しています。
- (注3) ベンチマークは、FTSE Group of 7 Index (除く日本、円ヘッジ・円ベース)です。

＜基準価額の主な変動要因＞

当ファンドは、親投資信託である「しんきん先進国債券インデックスマザーファンド」の受益証券への投資を通じて、先進国の公社債に投資し、FTSE Group of 7 Index (除く日本、円ヘッジ・円ベース)に連動する投資成果を目指して運用を行っています。

当期における基準価額の主な変動要因は、以下のとおりです。

＜上昇要因＞

- ・2024年8月に、7月の米消費者物価指数(CPI)の前月比の伸び率が鈍化したことや、米連邦準備制度理事会(FRB)のパウエル議長がジャクソンホール会議で行った講演で、9月の米連邦公開市場委員会(FOMC)で利下げを開始する可能性を改めて示唆したこと等を受け世界的に金利が低下したこと。

＜下落要因＞

- ・堅調な経済指標が散見され、インフレ懸念が根強い英、米国債金利が上昇し、債券価格が下落したこと。

## ＜投資環境＞

### （米国債券市況）

当期初は、金利が低下する局面が見られたものの、2024年4月以降は底堅い米経済指標や予想を上回る米CPIの伸び率等を背景に金利は上昇基調で推移しました。その後、8月にはFOMC後の会見で、FRBのパウエル議長が9月のFOMCで利下げを開始する可能性を示唆したこと等を背景に金利は低下基調で推移する局面が見られたものの、10月以降は米雇用関連指標や小売売上高の伸びが予想を上回ったことや米大統領選挙や議会選挙で共和党が勝利する見方が市場で強まったこと等を背景に、米国債金利は上昇基調で推移しました。

### （欧州債券市況）

当期初以降、金利が低下する局面が見られたものの、2024年4月以降は米国債金利の上昇に追随して欧州債金利も上昇基調で推移しました。その後、8月にはFOMC後の会見で、FRBのパウエル議長が9月のFOMCで利下げを開始する可能性を示唆したこと等を背景に米国債金利が低下する中、欧州債金利も低下基調で推移する局面が見られたものの、10月以降は米国債金利が上昇し、予想を上回るドイツCPI速報値の前年同月比の伸びや堅調な経済指標が見られる中、欧州債金利は上昇基調で推移しました。

### （為替市況：ドル円市場）

当期初は円高が進展する局面が見られたものの、2024年4月以降は米国債金利が上昇する中、日銀の金融政策決定会合で、金融政策の現状維持が決定され、植田総裁が記者会見で円安に対して踏み込んだ発言をしなかったこと等を受けて円安が進みました。その後8月には、米国の9月の利下げ観測が高まったことや前月末に開催された金融政策決定会合で、日銀が政策金利の引上げを決定したこと等を受けて米ドル安円高となりました。10月以降は、米国債金利が上昇基調で推移したことや衆議院選挙で与党の過半数割れという、今後の日本の金融政策や財政政策の不確実性を高める結果になったこと等を受け、米ドル高円安となりました。

### （為替市況：ユーロ円市場）

当期初は円高が進展する局面が見られたものの、2024年4月以降は、欧州債金利が上昇する中、日銀の金融政策決定会合で、金融政策の現状維持が決定され、植田総裁が記者会見で円安に対して踏み込んだ発言をしなかったこと等を受けて円安が進みました。その後8月には、前月末に開催された金融政策決定会合で、日銀が政策金利の引上げを決定したこと等を受けてユーロ安円高となりました。10月以降は、欧州債金利が上昇基調で推移したことや衆議院選挙で与党の過半数割れという、今後の日本の金融政策や財政政策の不確実性を高める結果になったこと等を受け、ユーロ高円安となりました。

## ＜当ファンドのポートフォリオ＞

親投資信託である「しんきん先進国債券インデックスマザーファンド」の受益証券への投資を通じて、先進国の公社債に投資し、FTSE Group of 7 Index（除く日本、円ヘッジ・円ベース）に連動する投資成果を目指して運用を行いました。

### ●しんきん先進国債券インデックスマザーファンド

主として先進国の公社債に投資し、FTSE Group of 7 Index（除く日本、ヘッジなし・円ベース）に連動する投資成果を目指して運用を行いました。

当期末の2024年11月20日時点におけるファンドの修正デュレーション（金利感応度）は6.41年、時価最終利回りは3.91%となっています。

## ＜当ファンドのベンチマークとの差異＞

当期の基準価額の騰落率は△0.9%となり、一方で同期間のベンチマークの騰落率は△0.5%となりました。この差には、ファンドとベンチマークにおける債券組入銘柄の違い、債券および為替の評価タイミングのずれや、追加設定・解約による要因、カストディアンフィー（保管費用）などファンドが負担する各種費用等が含まれています。

## ＜分配金＞

当期の収益分配金については、基準価額の水準、市場動向等の諸々の状況を勘案して見送りとしました。なお、収益分配に充てなかった部分については、信託財産中に留保し運用の基本方針に基づき運用します。

## 分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第3期
	2023年11月21日～ 2024年11月20日
当期分配金 (対基準価額比率)	— —%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	160

(注1) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## ＜今後の運用方針＞

引き続き、親投資信託である「しんきん先進国債券インデックスマザーファンド」の受益証券への投資を通じて、FTSE Group of 7 Index（除く日本、円ヘッジ・円ベース）に連動する投資成果を目指して運用を行う方針です。

### ●しんきん先進国債券インデックスマザーファンド

先進国の公社債に投資し、FTSE Group of 7 Index（除く日本、ヘッジなし・円ベース）に連動する投資成果を目指して運用を行います。

○ 1 万口当たりの費用明細

（2023年11月21日～2024年11月20日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 13	% 0.198	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(11)	(0.165)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	( 1)	(0.011)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	( 1)	(0.022)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	8	0.119	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	( 5)	(0.081)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の 送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	( 0)	(0.005)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	( 2)	(0.033)	信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	21	0.317	
期中の平均基準価額は、6,696円です。			

(注1) 期中の費用（消費税等の掛かるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しています。

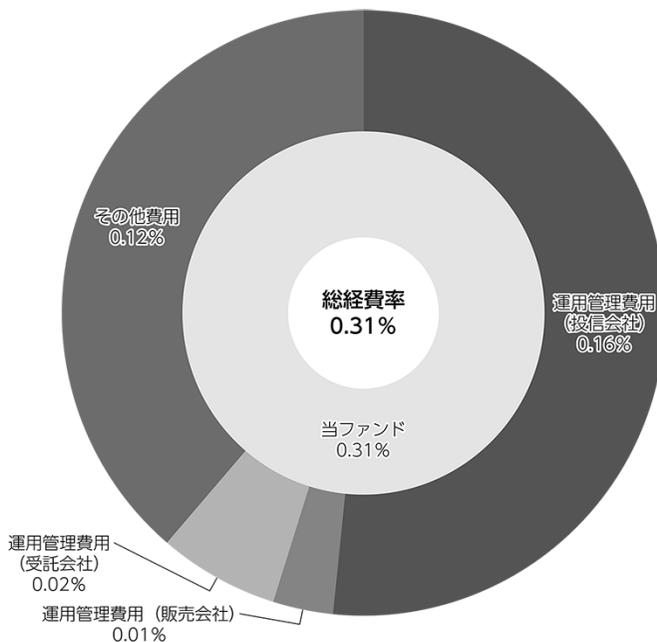
(注3) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第3位未満は四捨五入しています。

（参考情報）

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.31%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

# しんきん先進国債券インデックス（為替ヘッジあり）（投資一任用）

## ○売買及び取引の状況

（2023年11月21日～2024年11月20日）

### 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
しんきん先進国債券インデックスマザーファンド	千口 17,656	千円 19,700	千口 2,862	千円 3,400

（注）単位未満は切り捨て。

## ○利害関係人との取引状況等

（2023年11月21日～2024年11月20日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況

（2023年11月21日～2024年11月20日）

該当事項はございません。

## ○自社による当ファンドの設定・解約状況

（2023年11月21日～2024年11月20日）

当期首残高 (元本)	当期設定 元本	当期解約 元本	当期末残高 (元本)	取 引 理 由
千円 1,000	千円 19,000	千円 -	千円 20,000	商品性を適正に維持するための取得

## ○組入資産の明細

（2024年11月20日現在）

### 親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
しんきん先進国債券インデックスマザーファンド	千口 926	千口 15,720	千円 19,089

（注）口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

# しんきん先進国債券インデックス（為替ヘッジあり）（投資一任用）

## ○投資信託財産の構成

（2024年11月20日現在）

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
しんきん先進国債券インデックススマザーファンド	千円 19,089	% 97.6
コール・ローン等、その他	472	2.4
投資信託財産総額	19,561	100.0

（注1）評価額の単位未満は切り捨て。

（注2）しんきん先進国債券インデックススマザーファンドにおいて、2024年11月20日現在における外貨建純資産（3,763,570千円）の投資信託財産総額（3,771,523千円）に対する比率は99.8%です。

（注3）外貨建資産は、2024年11月20日現在の時価を我が国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。2024年11月20日現在、1ドル=154.91円、1カナダドル=110.98円、1ユーロ=164.27円、1ポンド=196.60円です。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2024年11月20日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	38,519,859
コール・ローン等	411,975
しんきん先進国債券インデックススマザーファンド(評価額)	19,089,162
未収入金	19,018,721
未収利息	1
(B) 負債	19,150,195
未払金	19,130,283
未払信託報酬	19,475
その他未払費用	437
(C) 純資産総額(A－B)	19,369,664
元本	29,383,746
次期繰越損益金	△10,014,082
(D) 受益権総口数	29,383,746口
1万口当たり基準価額(C/D)	6,592円

（注1）当ファンドの期首元本額は1,578,510円、期中追加設定元本額は27,914,423円、期中一部解約元本額は109,187円です。

（注2）1口当たり純資産額は0.6592円です。

## ○損益の状況（2023年11月21日～2024年11月20日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	244
受取利息	280
支払利息	△ 36
(B) 有価証券売買損益	△ 681,370
売買益	3,664,605
売買損	△ 4,345,975
(C) 信託報酬等	△ 51,852
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 732,978
(E) 前期繰越損益金	△ 129,000
(F) 追加信託差損益金	△ 9,152,104
(配当等相当額)	( 38,411)
(売買損益相当額)	(△ 9,190,515)
(G) 計(D+E+F)	△10,014,082
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	△10,014,082
追加信託差損益金	△ 9,152,104
(配当等相当額)	( 70,983)
(売買損益相当額)	(△ 9,223,087)
分配準備積立金	400,697
繰越損益金	△ 1,262,675

（注1）損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

（注2）損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

（注3）損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

（注4）計算期間末における費用控除後の配当等収益（400,697円）、費用控除後の有価証券売買等損益額（0.0円）、および信託約款に規定する収益調整金（70,983円）より分配対象収益は471,680円（10,000口当たり160円）ですが、当期に分配した金額はありません。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	額			FTSE Group of 7 Index (除く日本、ヘッジなし・円ベース) <sup>*</sup>		債券組入比率	純資産額
		税金	込	み	期	期		
		分	配	金	騰	騰		
				騰	落	落		
				率		率		
(設定日)	円							百万円
2022年2月18日	10,000			—	—	ポイント	%	0.1
						10,000	—	
1期(2022年11月21日)	10,384			0	3.8	10,387	3.9	2
2期(2023年11月20日)	11,202			0	7.9	11,232	8.1	12
3期(2024年11月20日)	12,053			0	7.6	12,084	7.6	20

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しています。

(注3) 当初設定時の基準価額は当初元本（1万円当たり10,000円）として記載しています。（以下同じ。）

(注4) FTSE Group of 7 Index（除く日本、ヘッジなし・円ベース）は2022年2月18日の値を10,000としてしんきんアセットマネジメント投信が算出したものです。（以下同じ。）

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	額		FTSE Group of 7 Index (除く日本、ヘッジなし・円ベース) <sup>*</sup>		債券組入比率
		騰	落	騰	落	
		率		率		
(期首)	円					%
2023年11月20日	11,202		—	ポイント	—	97.5
				11,232		
11月末	11,146		△ 0.5	11,238	0.1	97.7
12月末	11,150		△ 0.5	11,164	△ 0.6	96.8
2024年1月末	11,362		1.4	11,462	2.0	96.5
2月末	11,487		2.5	11,584	3.1	97.0
3月末	11,641		3.9	11,732	4.5	97.1
4月末	11,822		5.5	11,906	6.0	97.2
5月末	11,886		6.1	11,983	6.7	96.9
6月末	12,335		10.1	12,419	10.6	97.8
7月末	11,885		6.1	12,157	8.2	97.5
8月末	11,580		3.4	11,716	4.3	96.6
9月末	11,587		3.4	11,693	4.1	97.7
10月末	12,054		7.6	12,137	8.1	97.2
(期末)						
2024年11月20日	12,053		7.6	12,084	7.6	97.3

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しています。

※FTSE Group of 7 Index（除く日本、ヘッジなし・円ベース）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

○第3期の運用経過等（2023年11月21日～2024年11月20日）

＜当期中の基準価額等の推移＞



- (注1) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金再投資基準価額およびFTSE Group of 7 Index (除く日本、ヘッジなし・円ベース)は、期首(2023年11月20日)の値が基準価額と同一となるように指数化しています。
- (注3) ベンチマークは、FTSE Group of 7 Index (除く日本、ヘッジなし・円ベース)です。

＜基準価額の主な変動要因＞

当ファンドは、親投資信託である「しんきん先進国債券インデックスマザーファンド」の受益証券への投資を通じて、先進国の公社債に投資し、FTSE Group of 7 Index (除く日本、ヘッジなし・円ベース)に連動する投資成果を目指して運用を行っています。

当期における基準価額の主な変動要因は、以下のとおりです。

＜上昇要因＞

- ・欧米金利が上昇する中、金利差が意識されたことや、2024年10月の衆議院選挙で与党の過半数割れという、今後の日本の金融政策や財政政策の不確実性を高める結果になったこと等を受け、円安が進展したこと。

＜下落要因＞

- ・堅調な経済指標が散見され、インフレ懸念が根強い英、米国債金利が上昇し、債券価格が下落したこと。

## ＜投資環境＞

### （米国債券市況）

当初期は、金利が低下する局面が見られたものの、2024年4月以降は底堅い米経済指標や予想を上回る米消費者物価指数（C P I）の伸び率等を背景に金利は上昇基調で推移しました。その後、8月には米連邦公開市場委員会（F O M C）後の会見で、米連邦準備制度理事会（F R B）のパウエル議長が9月のF O M Cで利下げを開始する可能性を示唆したこと等を背景に金利は低下基調で推移する局面が見られたものの、10月以降は米雇用関連指標や小売売上高の伸びが予想を上回ったことや米大統領選挙や議会選挙で共和党が勝利する見方が市場で強まったこと等を背景に、米国債金利は上昇基調で推移しました。

### （欧州債券市況）

当初期以降、金利が低下する局面が見られたものの、2024年4月以降は米国債金利の上昇に追隨して欧州債金利も上昇基調で推移しました。その後、8月にはF O M C後の会見で、F R Bのパウエル議長が9月のF O M Cで利下げを開始する可能性を示唆したこと等を背景に米国債金利が低下する中、欧州債金利も低下基調で推移する局面が見られたものの、10月以降は米国債金利が上昇し、予想を上回るドイツC P I速報値の前年同月比の伸びや堅調な経済指標が見られる中、欧州債金利は上昇基調で推移しました。

### （為替市況：ドル円市場）

当初期は円高が進展する局面が見られたものの、2024年4月以降は米国債金利が上昇する中、日銀の金融政策決定会合で、金融政策の現状維持が決定され、植田総裁が記者会見で円安に対して踏み込んだ発言をしなかったこと等を受けて円安が進みました。その後8月には、米国の9月の利下げ観測が高まったことや前月末に開催された金融政策決定会合で、日銀が政策金利の引上げを決定したこと等を受けて米ドル安円高となりました。10月以降は、米国債金利が上昇基調で推移したことや衆議院選挙で与党の過半数割れという、今後の日本の金融政策や財政政策の不確実性を高める結果になったこと等を受け、米ドル高円安となりました。

### （為替市況：ユーロ円市場）

当初期は円高が進展する局面が見られたものの、2024年4月以降は、欧州債金利が上昇する中、日銀の金融政策決定会合で、金融政策の現状維持が決定され、植田総裁が記者会見で円安に対して踏み込んだ発言をしなかったこと等を受けて円安が進みました。その後8月には、前月末に開催された金融政策決定会合で、日銀が政策金利の引上げを決定したこと等を受けてユーロ安円高となりました。10月以降は、欧州債金利が上昇基調で推移したことや衆議院選挙で与党の過半数割れという、今後の日本の金融政策や財政政策の不確実性を高める結果になったこと等を受け、ユーロ高円安となりました。

## ＜当ファンドのポートフォリオ＞

親投資信託である「しんきん先進国債券インデックスマザーファンド」の受益証券への投資を通じて、先進国の公社債に投資し、FTSE Group of 7 Index（除く日本、ヘッジなし・円ベース）に連動する投資成果を目指して運用を行いました。

### ●しんきん先進国債券インデックスマザーファンド

主として先進国の公社債に投資し、FTSE Group of 7 Index（除く日本、ヘッジなし・円ベース）に連動する投資成果を目指して運用を行いました。

当期末の2024年11月20日時点におけるファンドの修正デュレーション（金利感応度）は6.41年、時価最終利回りは3.91%となっています。

## ＜当ファンドのベンチマークとの差異＞

当期の基準価額の騰落率は+7.6%となり、一方で同期間のベンチマークの騰落率は+7.6%となり、ほぼベンチマークに連動した運用を行うことができました。

## ＜分配金＞

当期の収益分配金については、基準価額の水準、市場動向等の諸々の状況を勘案して見送りとしました。なお、収益分配に充てなかった部分については、信託財産中に留保し運用の基本方針に基づき運用します。

## 分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第3期
	2023年11月21日～ 2024年11月20日
当期分配金 (対基準価額比率)	— —%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	2,052

(注1) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## ＜今後の運用方針＞

引き続き、親投資信託である「しんきん先進国債券インデックスマザーファンド」の受益証券への投資を通じ、FTSE Group of 7 Index（除く日本、ヘッジなし・円ベース）に連動する投資成果を目指して運用を行う方針です。

### ●しんきん先進国債券インデックスマザーファンド

先進国の公社債に投資し、FTSE Group of 7 Index（除く日本、ヘッジなし・円ベース）に連動する投資成果を目指して運用を行います。

○ 1 万口当たりの費用明細

（2023年11月21日～2024年11月20日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	23	0.198	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(19)	(0.165)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	( 1)	(0.011)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	( 3)	(0.022)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	4	0.033	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	( 3)	(0.028)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の 送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	( 1)	(0.005)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	( 0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	27	0.231	
期中の平均基準価額は、11,661円です。			

(注1) 期中の費用（消費税等の掛かるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しています。

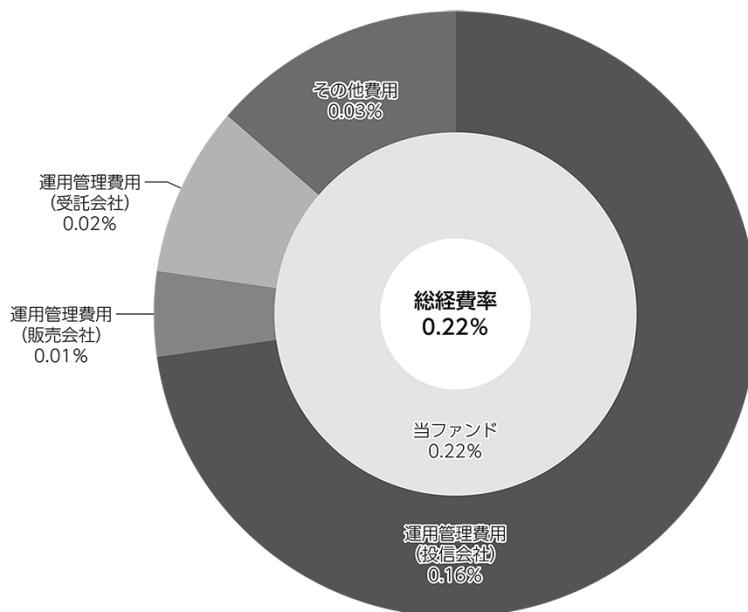
(注3) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第3位未満は四捨五入しています。

（参考情報）

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.22%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

# しんきん先進国債券インデックス（為替ヘッジなし）（投資一任用）

## ○売買及び取引の状況

（2023年11月21日～2024年11月20日）

### 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
しんきん先進国債券インデックスマザーファンド	千口 6,870	千円 8,117	千口 1,293	千円 1,550

（注）単位未満は切り捨て。

## ○利害関係人との取引状況等

（2023年11月21日～2024年11月20日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況

（2023年11月21日～2024年11月20日）

該当事項はございません。

## ○自社による当ファンドの設定・解約状況

（2023年11月21日～2024年11月20日）

当期首残高 (元本)	当期設定 元本	当期解約 元本	当期末残高 (元本)	取 引 理 由
千円 1,000	千円 -	千円 -	千円 1,000	商品性を適正に維持するための取得

## ○組入資産の明細

（2024年11月20日現在）

### 親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
しんきん先進国債券インデックスマザーファンド	千口 10,991	千口 16,568	千円 20,118

（注）口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

# しんきん先進国債券インデックス（為替ヘッジなし）（投資一任用）

## ○投資信託財産の構成

（2024年11月20日現在）

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
しんきん先進国債券インデックススマザーファンド	千円 20,118	% 98.8
コール・ローン等、その他	238	1.2
投資信託財産総額	20,356	100.0

（注1）評価額の単位未満は切り捨て。

（注2）しんきん先進国債券インデックススマザーファンドにおいて、2024年11月20日現在における外貨建純資産（3,763,570千円）の投資信託財産総額（3,771,523千円）に対する比率は99.8%です。

（注3）外貨建資産は、2024年11月20日現在の時価を我が国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。2024年11月20日現在、1ドル=154.91円、1カナダドル=110.98円、1ユーロ=164.27円、1ポンド=196.60円です。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2024年11月20日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	20,356,196
コール・ローン等	237,428
しんきん先進国債券インデックススマザーファンド(評価額)	20,118,767
未収利息	1
(B) 負債	20,130
未払信託報酬	19,651
その他未払費用	479
(C) 純資産総額(A-B)	20,336,066
元本	16,872,206
次期繰越損益金	3,463,860
(D) 受益権総口数	16,872,206口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,053円

（注1）当ファンドの期首元本額は11,143,679円、期中追加設定元本額は7,767,747円、期中一部解約元本額は2,039,220円です。

（注2）1口当たり純資産額は1,2053円です。

## ○損益の状況（2023年11月21日～2024年11月20日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	49
受取利息	51
支払利息	△ 2
(B) 有価証券売買損益	1,086,194
売買益	1,182,717
売買損	△ 96,523
(C) 信託報酬等	△ 33,937
(D) 当期損益金(A+B+C)	1,052,306
(E) 前期繰越損益金	563,355
(F) 追加信託差損益金	1,848,199
(配当等相当額)	( 560,982)
(売買損益相当額)	( 1,287,217)
(G) 計(D+E+F)	3,463,860
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	3,463,860
追加信託差損益金	1,848,199
(配当等相当額)	( 575,891)
(売買損益相当額)	( 1,272,308)
分配準備積立金	1,615,661

（注1）損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

（注2）損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

（注3）損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

（注4）計算期間末における費用控除後の配当等収益（392,363円）、費用控除後の有価証券売買等損益額（659,943円）、信託約款に規定する収益調整金（1,848,199円）および分配準備積立金（563,355円）より分配対象収益は3,463,860円（10,000口当たり2,052円）ですが、当期に分配した金額はありません。

## ○分配金のお知らせ

---

### 1万口当たり分配金（税込み）

しんきん先進国債券インデックス(為替ヘッジあり)(投資一任用)	0円
しんきん先進国債券インデックス(為替ヘッジなし)(投資一任用)	0円

# 運用報告書

## 親投資信託

# しんきん先進国債券インデックスマザーファンド

第3期

(決算日：2024年11月20日)

しんきん先進国債券インデックスマザーファンドの第3期に係る運用状況をご報告申し上げます。

○当ファンドの仕組みは次のとおりです。

商品分類	親投資信託
信託期間	無期限
主要投資対象	外国の公社債を主要投資対象とします。
運用方針	<p>①主として外国の公社債に投資し、FTSE Group of 7 Index (除く日本、ヘッジなし・円ベース) の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。</p> <p>②外貨建資産の組入比率については、原則として高位を保ちます。</p> <p>③運用対象とする有価証券の価格変動リスクを回避するため、金融商品取引所における有価証券先物取引、有価証券指数等先物取引および有価証券オプション取引を行うことができます。</p> <p>④組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</p> <p>⑤市況動向あるいは資金動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。</p>
投資制限	<p>①株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。</p> <p>②新株引受権証券および新株予約権証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。</p> <p>③投資信託証券(上場投資信託証券を除きます。)への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。</p> <p>④同一銘柄の株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。</p> <p>⑤同一銘柄の新株引受権証券および新株予約権証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。</p> <p>⑥同一銘柄の転換社債および転換社債型新株予約権付社債への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。</p> <p>⑦外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。</p>

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額		FTSE Group of 7 Index (除く日本、ヘッジなし・円ベース) <sup>*</sup> (ベンチマーク)		債組入比率	純資産額
	期騰落	中率	期騰落	中率		
(設定日)	円	%	ポイント	%	%	百万円
2022年2月18日	10,000	—	10,000	—	—	2,999
1期(2022年11月21日)	10,405	4.1	10,387	3.9	99.1	2,515
2期(2023年11月20日)	11,254	8.2	11,232	8.1	98.4	3,039
3期(2024年11月20日)	12,143	7.9	12,084	7.6	98.3	3,771

(注1) 当初設定時の基準価額は当初元本(1万円当たり10,000円)として記載しています。(以下同じ。)

(注2) FTSE Group of 7 Index (除く日本、ヘッジなし・円ベース) は2022年2月18日の値を10,000としてしんきんアセットマネジメント投信が算出したものです。(以下同じ。)

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		FTSE Group of 7 Index (除く日本、ヘッジなし・円ベース) <sup>*</sup> (ベンチマーク)		債組入比率
	騰落	率	騰落	率	
(期首)	円	%	ポイント	%	%
2023年11月20日	11,254	—	11,232	—	98.4
11月末	11,198	△ 0.5	11,238	0.1	98.4
12月末	11,205	△ 0.4	11,164	△ 0.6	97.7
2024年1月末	11,421	1.5	11,462	2.0	97.4
2月末	11,550	2.6	11,584	3.1	97.9
3月末	11,708	4.0	11,732	4.5	98.1
4月末	11,894	5.7	11,906	6.0	98.3
5月末	11,961	6.3	11,983	6.7	97.8
6月末	12,418	10.3	12,419	10.6	98.5
7月末	11,965	6.3	12,157	8.2	98.3
8月末	11,657	3.6	11,716	4.3	97.4
9月末	11,666	3.7	11,693	4.1	98.4
10月末	12,143	7.9	12,137	8.1	98.1
(期末)					
2024年11月20日	12,143	7.9	12,084	7.6	98.3

(注) 騰落率は期首比です。

※FTSE Group of 7 Index (除く日本、ヘッジなし・円ベース) は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

○第3期の運用経過等（2023年11月21日～2024年11月20日）

＜当期中の基準価額等の推移＞



当ファンドは、主として先進国の公社債に投資し、FTSE Group of 7 Index（除く日本、ヘッジなし・円ベース）に連動する投資成果を目指して運用を行っています。

当期における基準価額の主な変動要因は、以下のとおりです。

＜上昇要因＞

- ・欧米金利が上昇する中、金利差が意識されたことや、2024年10月の衆議院選挙で与党の過半数割れという、今後の日本の金融政策や財政政策の不確実性を高める結果になったこと等を受け、円安が進展したこと。

＜下落要因＞

- ・堅調な経済指標が散見され、インフレ懸念が根強い英、米国債金利が上昇し、債券価格が下落したこと。

＜投資環境＞

（米国債券市況）

当期初は、金利が低下する局面が見られたものの、2024年4月以降は底堅い米経済指標や予想を上回る米消費者物価指数（CPI）の伸び率等を背景に金利は上昇基調で推移しました。その後、8月には米連邦公開市場委員会（FOMC）後の会見で、米連邦準備制度理事会（FRB）のパウエル議長が9月のFOMCで利下げを開始する可能性を示唆したこと等を背景に金利は低下基調で推移する局面が見られたものの、10月以降は米雇用関連指標や小売売上高の伸びが予想を上回ったことや米大統領選挙や議会選挙で共和党が勝利する見方が市場で強まったこと等を背景に、米国債金利は上昇基調で推移しました。

（欧州債券市況）

当期初以降、金利が低下する局面が見られたものの、2024年4月以降は米国債金利の上昇に追隨して欧州債金利も上昇基調で推移しました。その後、8月にはFOMC後の会見で、FRBのパウエル議長が9月のFOMCで利下げを開始する可能性を示唆したこと等を背景に米国債金利が低下する中、欧州債金利も低下基調で推移する局面が見られたものの、10月以降は米国債金利が上昇し、予想を上回るドイツCPI速報値の前年同月比の伸びや堅調な経済指標が見られる中、欧州債金利は上昇基調で推移しました。

**(為替市況：ドル円市場)**

当初期は円高が進展する局面が見られたものの、2024年4月以降は米国債金利が上昇する中、日銀の金融政策決定会合で、金融政策の現状維持が決定され、植田総裁が記者会見で円安に対して踏み込んだ発言をしなかったこと等を受けて円安が進みました。その後8月には、米国の9月の利下げ観測が高まったことや前月末に開催された金融政策決定会合で、日銀が政策金利の引上げを決定したこと等を受けて米ドル安円高となりました。10月以降は、米国債金利が上昇基調で推移したことや衆議院選挙で与党の過半数割れという、今後の日本の金融政策や財政政策の不確実性を高める結果になったこと等を受け、米ドル高円安となりました。

**(為替市況：ユーロ円市場)**

当初期は円高が進展する局面が見られたものの、2024年4月以降は、欧州債金利が上昇する中、日銀の金融政策決定会合で、金融政策の現状維持が決定され、植田総裁が記者会見で円安に対して踏み込んだ発言をしなかったこと等を受けて円安が進みました。その後8月には、前月末に開催された金融政策決定会合で、日銀が政策金利の引上げを決定したこと等を受けてユーロ安円高となりました。10月以降は、欧州債金利が上昇基調で推移したことや衆議院選挙で与党の過半数割れという、今後の日本の金融政策や財政政策の不確実性を高める結果になったこと等を受け、ユーロ高円安となりました。

**<当ファンドのポートフォリオ>**

主として先進国の公社債に投資し、FTSE Group of 7 Index（除く日本、ヘッジなし・円ベース）に連動する投資成果を目指して運用を行いました。

当期末の2024年11月20日時点におけるファンドの修正デュレーション（金利感応度）は6.41年、時価最終利回りは3.91%となっています。

**<当ファンドのベンチマークとの差異>**

当期の基準価額の騰落率は+7.9%となり、一方で同期間のベンチマークの騰落率は+7.6%となりました。この差には、ファンドとベンチマークにおける債券組入銘柄の違い、債券および為替の評価タイミングのずれや、追加設定・解約による要因、カストディアン（保管費用）などファンドが負担する各種費用等が含まれています。

**<今後の運用方針>**

引き続き、先進国の公社債に投資し、FTSE Group of 7 Index（除く日本、ヘッジなし・円ベース）に連動する投資成果を目指して運用を行う方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2023年11月21日～2024年11月20日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円 3	% 0.028	(a)その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(3)	(0.028)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	3	0.028	
期中の平均基準価額は、11,732円です。			

(注1) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第3位未満は四捨五入しています。

○売買及び取引の状況

(2023年11月21日～2024年11月20日)

公社債

			買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ	国債証券	千ドル 5,657	千ドル 3,166
	カナダ	国債証券	千カナダドル 373	千カナダドル 120
	ユーロ		千ユーロ	千ユーロ
	ドイツ	国債証券	464	310
	イタリア	国債証券	439	349
	フランス	国債証券	762	491
	イギリス	国債証券	千ポンド 404	千ポンド 80

(注1) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれていません。)

(注2) 単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2023年11月21日～2024年11月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2024年11月20日現在)

## 外国公社債

## (A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千ドル 16,687	千ドル 15,089	千円 2,337,464	% 62.0	% —	% 28.2	% 22.3	% 11.4
カナダ	千カナダドル 1,007	千カナダドル 952	105,735	2.8	—	1.5	1.0	0.3
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ						
ドイツ	1,843	1,745	286,793	7.6	—	4.6	1.6	1.4
イタリア	2,051	2,001	328,853	8.7	—	5.8	2.4	0.5
フランス	2,642	2,339	384,282	10.2	—	6.5	3.3	0.3
イギリス	千ポンド 1,572	千ポンド 1,350	265,480	7.0	—	4.6	2.0	0.5
合 計	—	—	3,708,609	98.3	—	51.3	32.6	14.5

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を我が国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 単位未満は切り捨て。

(注4) 一印は組み入れなし。

(注5) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

しんきん先進国債券インデックスマザーファンド ー第3期ー

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	銘柄	当		期		償還年月日	
		利率	額面金額	評 価 額			
				外貨建金額	邦貨換算金額		
		%	千ドル	千ドル	千円		
アメリカ	国債証券	T-BOND 2.000 08/15/51	2.0	702	416	64,479	2051/8/15
		T-BOND 2.000 11/15/41	2.0	415	285	44,280	2041/11/15
		T-BOND 3.000 02/15/49	3.0	100	74	11,612	2049/2/15
		T-BOND 3.000 05/15/45	3.0	130	100	15,618	2045/5/15
		T-BOND 3.125 05/15/48	3.125	710	547	84,869	2048/5/15
		T-BOND 3.500 02/15/39	3.5	120	107	16,693	2039/2/15
		T-BOND 4.000 11/15/52	4.0	352	317	49,190	2052/11/15
		T-BOND 4.250 05/15/39	4.25	100	97	15,072	2039/5/15
		T-BOND 4.375 02/15/38	4.375	160	159	24,638	2038/2/15
		T-BOND 4.375 05/15/40	4.375	150	147	22,819	2040/5/15
		T-BOND 4.375 11/15/39	4.375	100	98	15,234	2039/11/15
		T-BOND 4.500 05/15/38	4.5	150	150	23,353	2038/5/15
		T-BOND 4.500 08/15/39	4.5	180	179	27,831	2039/8/15
		T-BOND 4.750 02/15/37	4.75	325	336	52,064	2037/2/15
		T-BOND 5.000 05/15/37	5.0	100	105	16,382	2037/5/15
		T-BOND 5.250 11/15/28	5.25	200	207	32,111	2028/11/15
		T-BOND 6.000 02/15/26	6.0	220	224	34,792	2026/2/15
		T-BOND 6.250 05/15/30	6.25	140	153	23,760	2030/5/15
		T-NOTE 0.375 01/31/26	0.375	100	95	14,775	2026/1/31
		T-NOTE 0.375 09/30/27	0.375	150	134	20,830	2027/9/30
		T-NOTE 0.500 05/31/27	0.5	327	297	46,126	2027/5/31
		T-NOTE 0.625 03/31/27	0.625	200	183	28,484	2027/3/31
		T-NOTE 0.625 05/15/30	0.625	240	197	30,564	2030/5/15
		T-NOTE 0.625 08/15/30	0.625	50	40	6,310	2030/8/15
		T-NOTE 0.750 01/31/28	0.75	577	516	80,074	2028/1/31
		T-NOTE 0.750 03/31/26	0.75	250	238	36,895	2026/3/31
		T-NOTE 0.875 11/15/30	0.875	240	197	30,563	2030/11/15
		T-NOTE 1.000 07/31/28	1.0	133	118	18,318	2028/7/31
		T-NOTE 1.125 02/15/31	1.125	150	124	19,279	2031/2/15
		T-NOTE 1.250 08/15/31	1.25	150	123	19,092	2031/8/15
		T-NOTE 1.250 12/31/26	1.25	200	187	29,112	2026/12/31
		T-NOTE 1.375 11/15/31	1.375	190	156	24,225	2031/11/15
		T-NOTE 1.500 02/15/30	1.5	200	174	26,965	2030/2/15
		T-NOTE 1.500 08/15/26	1.5	327	311	48,302	2026/8/15
		T-NOTE 1.500 11/30/28	1.5	283	254	39,388	2028/11/30
		T-NOTE 1.625 02/15/26	1.625	332	321	49,752	2026/2/15
		T-NOTE 1.625 05/15/26	1.625	230	221	34,257	2026/5/15
		T-NOTE 1.625 05/15/31	1.625	240	203	31,559	2031/5/15
		T-NOTE 1.625 08/15/29	1.625	200	177	27,541	2029/8/15
		T-NOTE 1.625 10/31/26	1.625	200	190	29,467	2026/10/31
T-NOTE 1.750 11/15/29	1.75	300	266	41,341	2029/11/15		
T-NOTE 1.875 02/15/32	1.875	150	127	19,697	2032/2/15		
T-NOTE 1.875 07/31/26	1.875	250	240	37,202	2026/7/31		
T-NOTE 2.000 11/15/26	2.0	267	255	39,586	2026/11/15		
T-NOTE 2.250 02/15/27	2.25	267	255	39,593	2027/2/15		

しんきん先進国債券インデックスマザーファンド ー第3期ー

銘	柄	当 期 末					
		利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日	
				外貨建金額	邦貨換算金額		
		%	千ドル	千ドル	千円		
アメリカ	国債証券	T-NOTE 2.250 08/15/27	2.25	527	500	77,475	2027/8/15
		T-NOTE 2.250 11/15/27	2.25	280	264	40,958	2027/11/15
		T-NOTE 2.375 05/15/27	2.375	200	191	29,620	2027/5/15
		T-NOTE 2.375 05/15/29	2.375	284	262	40,639	2029/5/15
		T-NOTE 2.500 02/15/45	2.5	545	388	60,107	2045/2/15
		T-NOTE 2.625 01/31/26	2.625	240	235	36,431	2026/1/31
		T-NOTE 2.625 02/15/29	2.625	294	275	42,672	2029/2/15
		T-NOTE 2.750 02/15/28	2.75	333	317	49,253	2028/2/15
		T-NOTE 2.750 04/30/27	2.75	200	193	29,909	2027/4/30
		T-NOTE 2.750 08/15/32	2.75	120	107	16,638	2032/8/15
		T-NOTE 2.875 05/15/28	2.875	133	127	19,685	2028/5/15
		T-NOTE 2.875 05/15/32	2.875	220	199	30,893	2032/5/15
		T-NOTE 2.875 08/15/28	2.875	283	269	41,745	2028/8/15
		T-NOTE 3.125 11/15/28	3.125	133	127	19,750	2028/11/15
		T-NOTE 3.375 05/15/33	3.375	150	139	21,599	2033/5/15
		T-NOTE 3.500 02/15/33	3.5	350	329	50,984	2033/2/15
		T-NOTE 3.875 08/15/33	3.875	100	96	14,920	2033/8/15
		T-NOTE 3.875 11/30/29	3.875	130	127	19,774	2029/11/30
		T-NOTE 4.000 02/15/34	4.0	100	97	15,026	2034/2/15
		T-NOTE 4.125 11/15/32	4.125	238	234	36,315	2032/11/15
T-NOTE 4.250 02/28/31	4.25	220	219	33,957	2031/2/28		
T-NOTE 4.375 07/31/26	4.375	120	120	18,605	2026/7/31		
T-NOTE 4.375 11/30/28	4.375	100	100	15,547	2028/11/30		
T-NOTE 4.500 03/31/26	4.5	330	330	51,220	2026/3/31		
T-NOTE 4.500 04/15/27	4.5	200	201	31,146	2027/4/15		
T-NOTE 4.500 11/15/33	4.5	100	100	15,619	2033/11/15		
T-NOTE 5.375 02/15/31	5.375	200	212	32,846	2031/2/15		
小	計				2,337,464		
カナダ			千カナダドル	千カナダドル			
カナダ	国債証券	CAN 0.250 03/01/26	0.25	50	48	5,341	2026/3/1
		CAN 0.500 12/01/30	0.5	31	26	2,932	2030/12/1
		CAN 1.000 06/01/27	1.0	51	48	5,378	2027/6/1
		CAN 1.000 09/01/26	1.0	19	18	2,029	2026/9/1
		CAN 1.250 06/01/30	1.25	31	27	3,103	2030/6/1
		CAN 1.500 06/01/26	1.5	50	48	5,411	2026/6/1
		CAN 1.500 06/01/31	1.5	45	40	4,485	2031/6/1
		CAN 1.500 12/01/31	1.5	61	54	6,026	2031/12/1
		CAN 2.000 06/01/28	2.0	98	94	10,480	2028/6/1
		CAN 2.000 06/01/32	2.0	51	46	5,177	2032/6/1
		CAN 2.000 12/01/51	2.0	81	61	6,781	2051/12/1
		CAN 2.250 06/01/29	2.25	35	33	3,752	2029/6/1
		CAN 2.250 12/01/29	2.25	70	67	7,447	2029/12/1
		CAN 2.500 12/01/32	2.5	70	66	7,335	2032/12/1
		CAN 2.750 06/01/33	2.75	60	57	6,387	2033/6/1
		CAN 2.750 09/01/27	2.75	20	19	2,196	2027/9/1
		CAN 2.750 12/01/48	2.75	7	6	695	2048/12/1

しんきん先進国債券インデックスマザーファンド ー第3期ー

銘柄		当 期 末					償還年月日
		利 率	額面金額	評 価 額		債 額	
				外貨建金額	邦貨換算金額		
カナダ			%	千カナダドル	千カナダドル	千円	
	国債証券	CAN 3.500 03/01/28	3.5	80	80	8,978	2028/3/1
		CAN 4.000 06/01/41	4.0	47	50	5,625	2041/6/1
		CAN 5.750 06/01/29	5.75	50	55	6,169	2029/6/1
小	計					105,735	
ユーロ				千ユーロ	千ユーロ		
ドイツ	国債証券	DBR 0.000 02/15/31	—	37	32	5,334	2031/2/15
		DBR 0.000 02/15/32	—	146	124	20,515	2032/2/15
		DBR 0.000 08/15/26	—	100	96	15,847	2026/8/15
		DBR 0.000 08/15/29	—	72	65	10,738	2029/8/15
		DBR 0.000 08/15/30	—	60	53	8,753	2030/8/15
		DBR 0.000 08/15/30	—	50	44	7,294	2030/8/15
		DBR 0.000 08/15/31	—	46	39	6,549	2031/8/15
		DBR 0.000 08/15/31	—	100	86	14,240	2031/8/15
		DBR 0.000 08/15/50	—	130	68	11,309	2050/8/15
		DBR 0.250 02/15/29	0.25	86	79	13,116	2029/2/15
		DBR 0.250 08/15/28	0.25	22	20	3,386	2028/8/15
		DBR 0.500 02/15/26	0.5	231	226	37,171	2026/2/15
		DBR 0.500 08/15/27	0.5	79	75	12,463	2027/8/15
		DBR 1.250 08/15/48	1.25	82	63	10,430	2048/8/15
		DBR 2.300 02/15/33	2.3	53	53	8,736	2033/2/15
		DBR 2.400 11/15/30	2.4	70	70	11,631	2030/11/15
		DBR 3.250 07/04/42	3.25	131	143	23,648	2042/7/4
		DBR 4.000 01/04/37	4.0	101	117	19,258	2037/1/4
		DBR 4.250 07/04/39	4.25	90	108	17,876	2039/7/4
		DBR 4.750 07/04/28	4.75	101	110	18,127	2028/7/4
		DBR 4.750 07/04/34	4.75	36	43	7,144	2034/7/4
		OBL 1.300 10/15/27	1.3	20	19	3,217	2027/10/15
イタリア	国債証券	BTPS 0.450 02/15/29	0.45	88	79	13,127	2029/2/15
		BTPS 0.500 02/01/26	0.5	109	106	17,476	2026/2/1
		BTPS 0.600 08/01/31	0.6	100	84	13,958	2031/8/1
		BTPS 1.250 12/01/26	1.25	95	92	15,232	2026/12/1
		BTPS 1.350 04/01/30	1.35	240	221	36,344	2030/4/1
		BTPS 1.650 03/01/32	1.65	50	45	7,417	2032/3/1
		BTPS 1.800 03/01/41	1.8	160	120	19,831	2041/3/1
		BTPS 2.000 02/01/28	2.0	170	166	27,414	2028/2/1
		BTPS 2.150 03/01/72	2.15	35	22	3,673	2072/3/1
		BTPS 2.250 09/01/36	2.25	60	52	8,606	2036/9/1
		BTPS 2.500 12/01/32	2.5	99	93	15,422	2032/12/1
		BTPS 3.350 03/01/35	3.35	78	77	12,680	2035/3/1
		BTPS 3.850 09/01/49	3.85	57	55	9,173	2049/9/1
		BTPS 4.000 10/30/31	4.0	100	105	17,346	2031/10/30
		BTPS 4.050 10/30/37	4.05	150	156	25,641	2037/10/30
		BTPS 4.750 09/01/44	4.75	67	74	12,238	2044/9/1
		BTPS 5.000 09/01/40	5.0	80	90	14,905	2040/9/1
		BTPS 5.750 02/01/33	5.75	120	140	23,159	2033/2/1
		BTPS 6.500 11/01/27	6.5	193	214	35,201	2027/11/1

しんきん先進国債券インデックスマザーファンド ー第3期ー

銘柄			当 期 末				償還年月日
			利 率	額面金額	評 価 額		
					外貨建金額	邦貨換算金額	
ユーロ			%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
フランス	国債証券	FRTR 0.000 02/25/27	—	47	44	7,323	2027/2/25
		FRTR 0.000 05/25/32	—	100	80	13,291	2032/5/25
		FRTR 0.000 11/25/30	—	102	86	14,257	2030/11/25
		FRTR 0.250 11/25/26	0.25	63	60	9,929	2026/11/25
		FRTR 0.500 05/25/26	0.5	80	77	12,794	2026/5/25
		FRTR 0.500 05/25/29	0.5	34	30	5,087	2029/5/25
		FRTR 0.500 05/25/40	0.5	206	136	22,431	2040/5/25
		FRTR 0.750 02/25/28	0.75	185	174	28,740	2028/2/25
		FRTR 0.750 05/25/28	0.75	70	65	10,820	2028/5/25
		FRTR 0.750 11/25/28	0.75	74	68	11,319	2028/11/25
		FRTR 1.000 05/25/27	1.0	47	45	7,462	2027/5/25
		FRTR 1.250 05/25/34	1.25	110	94	15,465	2034/5/25
		FRTR 1.250 05/25/36	1.25	303	248	40,779	2036/5/25
		FRTR 1.250 05/25/38	1.25	140	109	18,007	2038/5/25
		FRTR 1.500 05/25/31	1.5	122	112	18,558	2031/5/25
		FRTR 1.500 05/25/50	1.5	229	154	25,355	2050/5/25
		FRTR 2.000 11/25/32	2.0	111	103	17,056	2032/11/25
		FRTR 2.500 05/25/30	2.5	115	113	18,721	2030/5/25
		FRTR 2.750 10/25/27	2.75	186	187	30,818	2027/10/25
		FRTR 3.000 05/25/33	3.0	100	100	16,477	2033/5/25
FRTR 4.000 10/25/38	4.0	110	119	19,605	2038/10/25		
FRTR 4.500 04/25/41	4.5	28	32	5,281	2041/4/25		
FRTR 5.500 04/25/29	5.5	80	89	14,695	2029/4/25		
小 計						999,928	
イギリス				千ポンド	千ポンド		
国債証券	UKT 0.125 01/31/28	0.125	80	70	13,880	2028/1/31	
	UKT 0.250 07/31/31	0.25	76	58	11,527	2031/7/31	
	UKT 0.375 10/22/30	0.375	55	44	8,684	2030/10/22	
	UKT 0.625 07/31/35	0.625	52	35	6,922	2035/7/31	
	UKT 0.875 01/31/46	0.875	100	48	9,460	2046/1/31	
	UKT 0.875 07/31/33	0.875	162	121	23,869	2033/7/31	
	UKT 0.875 10/22/29	0.875	37	31	6,230	2029/10/22	
	UKT 1.125 10/22/73	1.125	15	5	1,034	2073/10/22	
	UKT 1.250 07/22/27	1.25	80	74	14,568	2027/7/22	
	UKT 1.500 07/22/26	1.5	95	90	17,851	2026/7/22	
	UKT 1.625 10/22/28	1.625	68	61	12,165	2028/10/22	
	UKT 3.750 07/22/52	3.75	80	66	13,098	2052/7/22	
	UKT 4.000 01/22/60	4.0	108	93	18,366	2060/1/22	
	UKT 4.125 01/29/27	4.125	80	79	15,637	2027/1/29	
	UKT 4.250 03/07/36	4.25	17	16	3,264	2036/3/7	
	UKT 4.250 06/07/32	4.25	50	49	9,801	2032/6/7	
	UKT 4.250 12/07/27	4.25	58	58	11,421	2027/12/7	
	UKT 4.250 12/07/46	4.25	155	142	27,958	2046/12/7	
	UKT 4.500 09/07/34	4.5	30	30	5,932	2034/9/7	
	UKT 4.500 12/07/42	4.5	94	90	17,850	2042/12/7	

しんきん先進国債券インデックスマザーファンド ー第3期ー

銘 柄	当 期 末				
	利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
			外貨建金額	邦貨換算金額	
イギリス	%	千ポンド	千ポンド	千円	
国債証券 UKT 4.625 01/31/34	4.625	80	81	15,953	2034/1/31
小 計				265,480	
合 計				3,708,610	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を我が国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2024年11月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 3,708,610	% 98.3
コール・ローン等、その他	62,913	1.7
投資信託財産総額	3,771,523	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切り捨て。

(注2) 当期末における外貨建純資産 (3,763,570千円) の投資信託財産総額 (3,771,523千円) に対する比率は99.8%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価を我が国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。2024年11月20日現在、1ドル=154.91円、1カナダドル=110.98円、1ユーロ=164.27円、1ポンド=196.60円です。

しんきん先進国債券インデックスマザーファンド ー第3期ー

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年11月20日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	3,771,523,215
コール・ローン等	41,509,697
公社債(評価額)	3,708,610,052
未収利息	20,522,559
前払費用	880,907
(B) 負債	0
(C) 純資産総額(A-B)	3,771,523,215
元本	3,105,953,414
次期繰越損益金	665,569,801
(D) 受益権総口数	3,105,953,414口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,143円

(注1) 当親投資信託の期首元本額は2,700,804,327円、期中追加設定元本額は771,466,409円、期中一部解約元本額は366,317,322円です。

(注2) 当親投資信託を投資対象とする投資信託の当期末元本額  
 しんきん外国債券インデックススペシャル(為替ヘッジあり)(運用機関投資家限定) 2,001,704,730円  
 しんきんG7外国債券インデックスファンド(3ヵ月決算型) 1,071,960,180円  
 しんきん先進国債券インデックス(為替ヘッジなし)(投資一任用) 16,568,202円  
 しんきん先進国債券インデックス(為替ヘッジあり)(投資一任用) 15,720,302円

(注3) 1口当たり純資産額は1.2143円です。

○損益の状況 (2023年11月21日～2024年11月20日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	83,328,585
受取利息	83,332,959
支払利息	△ 4,374
(B) 有価証券売買損益	174,185,908
売買益	194,013,986
売買損	△ 19,828,078
(C) 保管費用等	△ 957,693
(D) 当期損益金(A+B+C)	256,556,800
(E) 前期繰越損益金	338,595,088
(F) 追加信託差損益金	137,050,591
(G) 解約差損益金	△ 66,632,678
(H) 計(D+E+F+G)	665,569,801
次期繰越損益金(H)	665,569,801

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。